

令和4年度
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
事業実績報告書
(令和5年度事業完了分)

令和6年9月
新見市

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績報告書
(令和5年度繰越分)

①事業名

オリジナルICOCA事業

担当課

商工観光課

②事業の概要

JR西日本が発行しているICOCAに地域共通ポイントを付与することにより、新型コロナウイルス感染症等の影響に伴う物価高騰に直面している市民の生活を支援し、消費を下支えするほか、市内経済の好循環を生み出し、JR西日本と連携して地域活性化に取り組む。

③事業始期

R5.4

④事業終期

R6.1

⑤経済対策との関係

④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

⑥推奨メニューの種類

③消費下支え等を通じた生活者支援

※推奨メニューの種類は、重点交付金（推奨事業メニュー）分の事業のみ記載

⑦事業費等

単位：千円

総事業費 (実績報告額)	特定財源			一般財源
	国庫支出金	うち 臨時交付金	県支出金 その他	
119,706	114,874	114,874	0 0	4,832

(事業費の内訳)

119,552	地域共通ポイント負担金
154	その他事務費

(次ページへ続く)

⑧成果目標

新見市オリジナル I C O C A 発行枚数23,000枚

⑨事業実績

地域共通ポイントの付与を行うことで、新型コロナウイルス感染症等の影響に伴う物価高騰に直面している市民の生活を支援して消費を下支えするほか、市内加盟店でのみ地域共通ポイントを利用することで、市内経済の好循環が図られるよう事業実施した。

・新見市オリジナルICOCA発行枚数：24,121枚

⑩事業効果

非常に効果的であった

地域共通ポイントの付与は、新型コロナウイルス感染症等の影響に伴う物価高騰に直面している市民の生活支援となり、さらに、市民の約88%が保有している新見市オリジナルICOCAを市内加盟店で利用することで、市内経済の好循環が図られていることから非常に効果的であった。